

みよし学びの共創プラン

(三次市教育大綱・三次市教育振興基本計画)

計画期間

令和6(2024)年度～令和10(2028)年度



基本理念

高い志をもち 夢や目標に向けて挑戦し 自立を図るとともに 多様な共創により
住み続けたいまち三次を実現する 心豊かで たくましい ひとつづくり



基本方針

1 子どもの未来応援

- ・妊娠期から子育て期までの切れ目のない子育て支援体制の充実
- ・一人ひとりの育ちを大切にす環境づくり
- ・多様な子育て世帯への支援
- ・子どもが高い志をもち、夢や目標に向けて挑戦するために必要な力の育成
- ・多様な人々とつながり、次代を担う自覚が育つ学校づくり
- ・子どもの創造性を育む豊かな学びの環境づくり



2 豊かな心と生きがい

- ・地域文化資源の積極的活用による芸術・文化の振興
- ・歴史・伝統・文化の継承と地域の誇りの醸成
- ・生涯を通じた学びの推進
- ・子どもたちがスポーツや文化活動に親しむ機会の創出
- ・スポーツによる地域活性化の推進

3 多文化・共生

- ・一人ひとりを尊重し合う共生社会の推進
- ・平和の継承と国際交流の推進



スローガン

ゆめびと こうきしん
みよし結芽人～幸輝心～

自分自身が芽のように伸び、夢を達成する存在として、ひと・もの・こととつながり、三次市の魅力や課題に主体的にかかわっていくひと。生涯にわたって学びを重ね、好奇心を持ち、幸せに向かって成長し続けるひと。

方向性

(1) 自立

自らの意志を持ち、主体的に考えて行動・挑戦し、必要な助けがあれば、それを他者から受け取りながら、誰もが自分らしく生きることをめざします。

(2) 共創

正解がわからない中でも、他者と協働し、試行錯誤しながら納得解を見出したり、新たな価値を創造したりすることをめざします。

(3) well-being (ウェルビーイング)

多様な個が「つながり」を広げながら、幸せや生きがいを感じるとともに、地域や社会全体が幸せや豊かさを感じられることをめざします。

(4) 情報発信

広くわかりやすい情報発信をすることで、誰もが必要な情報にアクセスしやすくなることをめざします。また、情報を活用することで、様々な人とのコミュニケーションの深化にもつなげていきます。

(5) DX (デジタル・トランスフォーメーション)

教育DXとして、学習のあり方や指導方法の改革を進めるとともに、教職員の業務など、学校教育のあらゆる面において変革をめざします。また、歴史・伝統・文化への活用にもつなげていきます。



本計画の本編は
こちらからご覧
いただけます



教育振興基本計
画(文部科学省)
はこちら



広島県教育に関
する大綱(広島
県)はこちら



みよし学びの共創プラン
策定年月 令和6年3月

発行・編集 三次市、三次市教育委員会
〒728-8501

広島県三次市十日市中二丁目8番1号
TEL 0824-62-6111 (代表)

FAX 0824-62-6137 (代表)

<https://www.city.miyoshi.hiroshima.jp/>



【用語解説】・Well-being(ウェルビーイング)…… 身体的・精神的・社会的に良い状態にあること。短期的な幸福のみならず、生きがいや人生の意義などの将来にわたる持続的な幸福を含む概念。
・DX(デジタル・トランスフォーメーション)…… デジタル技術を活用して、社会や暮らしを便利で豊かにする取組のこと。デジタルによる変革などと訳される。

基本施策



(1) 新しい時代に求められる資質・能力や確かな学力の育成

< 具体的施策 >

- ・チーム学校による児童生徒の学力の向上
- ・読解力、表現力及び発信力の向上
- ・個別最適で協働的な学びの実現
- ・読書活動の充実
- ・情報活用能力の育成
- ・英語教育、国際理解教育の充実
- ・健康増進や体力の育成
- ・教育政策研究チームによる先進的な教育政策の調査研究



< 主な指標 >

- ・三次市学力到達度検査における全国平均との差
- ・「読んだ本の内容について紹介したり話をしたりする」児童生徒の割合

(2) 多様な居場所や学びの場の創出

< 具体的施策 >

- ・特別支援教育の充実
- ・いじめ・不登校等の対策及び生徒指導の充実による安全・安心な居場所と学びの場づくり
- ・予防的支援を含めたセーフティネットの充実
- ・放課後児童クラブなどの子どもの居場所づくりの充実



< 主な指標 >

- ・児童生徒における「自己肯定感」の割合
- ・家庭以外で誰ともつながっていない児童生徒の数

(3) 学校・家庭・地域等の連携協働

< 具体的施策 >

- ・小中9年間を貫く三次市独自のコア・カリキュラムの開発
- ・体験活動の充実
- ・防災教育の充実
- ・コミュニティ・スクールと地域学校協働活動との一体的な推進
- ・家庭教育支援の充実
- ・中学校部活動の地域移行の推進
- ・他地域・各種団体との交流など、多様なつながりの場・体験の創造
- ・学校と地域や関係機関等との双方向による情報発信と共有



< 主な指標 >

- ・学校と地域や保護者の相互理解が深まったと感じる学校の割合
- ・児童生徒における「地域貢献」への肯定的な回答率

【用語解説】・チーム学校 …………… 校長の方針の下、多様な人材が能力を発揮して児童生徒に必要な力を確実に身に付けさせる学校。

- ・コミュニティ・スクール …… 学校運営協議会を設置した学校。
- ・コア・カリキュラム …………… 全ての小中学校で共通して実施する教育課程。

(4) 魅力ある教育環境の整備・充実

< 具体的施策 >

- ・児童生徒一人ひとりに応じた学びを実現する小中学校の適正配置
- ・老朽化に対応するとともに、効率的、効果的で、誰にとっても安全で使いやすい学校施設整備
- ・幼保・高校・大学等との連携
- ・子どもと向き合う時間につなぐ教職員の働き方改革の推進
- ・学校給食における地産地消と食育の推進



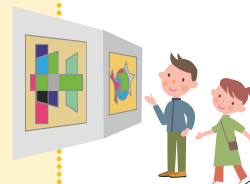
< 主な指標 >

- ・「学校の教育環境が充実している」と思う市民の割合
- ・働きがいを感じる教職員の平均値
- ・学校給食における農産物（米・麦・野菜・果物）に三次産を使用する割合（金額ベース）

(5) 心の豊かさを育む文化芸術の振興

< 具体的施策 >

- ・良質な芸術鑑賞機会の提供
- ・芸術・文化活動の発表の場の提供
- ・体験を交えた子ども向け芸術普及活動の推進



< 主な指標 >

- ・過去1年間に芸術・文化を鑑賞・体験等をした市民の割合
- ・美術館の入館者数

(6) 魅力あふれる歴史・伝統・文化の保存と活用

< 具体的施策 >

- ・わかりやすい歴史・文化財の情報発信
- ・デジタル技術を活用した文化財の計画的保護と活用
- ・地域の歴史を学ぶ講座等の開催
- ・伝統・文化の継承と新たな価値の創造



< 主な指標 >

- ・「地域の伝統文化を保存継承している」と思う市民の割合
- ・「昔からあるお祭りなど地域の伝統が大切にされている」と思う中高生の割合

(7) 生涯の学びを支える環境の充実

< 具体的施策 >

- ・市内外の学びの場の情報集約と発信
- ・市民が集う図書館事業の推進
- ・効率的かつ有効な施設利用の促進
- ・国内外との積極的な連携・交流の促進



< 主な指標 >

- ・一人あたりの図書貸出冊数
- ・文化に関する出前講座・生涯学習事業等参加者数